

鉄と鋼

Journal of The Iron and Steel Institute of Japan

主 要 目 次

わが国ステンレス鋼の進歩発展	1711
表面処理鋼板について	1719
材料に関するファクトデータベース活動の現状と将来	1726
イオン注入による鉄鋼材料の表層改質	1734
制振鋼板の現状	1742
炭材内装ブリケットの焼成中の膨脹と反応ガス発生挙動	1751
高炉乾ダスト脱亜鉛処理技術の開発	1759
Fe ₃ O-SiO ₂ -Na ₂ O 系スラグの成分活量	1765
Ni-Cr-W 系の 1100 および 1200°C の等温断面図	1773
転炉スラグを改質したコールドボンドペレット用結合剤	1780
複合転炉での熱補償技術の開発	1787
高 Mn 非磁性鋼の低サイクル疲労挙動と C, N の影響	1795
Cr-Mo-V 鋼のクリープ変形に伴う材質劣化	1803
方向性珪素鋼のスラブ加熱時の酸化防止技術の開発	1811
日本刀を新たに見直す	1818
TMS-AIME 第 114 回年会報告	1825
米国留学雑感—レンスレアーカーボン工科大学での留学経験から—	1828

NO. 15
VOL. 71
NOV. 1985

Price:

鉄鋼協会

The Iron and Steel Institute of Japan

1-10, Otemachi-Kaikan, 9-4, Otemachi-1-Chome
Chiyodaku, Tokyo, Japan